

## 令和4年度 第4回 ゆうさくコミュニティ・スクール協議会 会議録(要点記録)

- 1 開催日時 令和5年2月17日(金) 14:00~15:40(会議室)
- 2 開催場所 浜松市立雄踏小学校 会議室
- 3 出席委員 中村 秋男、山田 敏、中村 厚、山内 勝巳、村松 美智子、藤田 格、飯尾 晋太郎、加茂 聡美(学校支援コーディネーター兼務)、和久田 雅子(学校支援コーディネーター兼務)
- 4 欠席委員 石川 恵一
- 5 学 校 高杉 晋司(校長)、高木 悦代(教頭)、松田 浩征(主幹教諭)、木根 創(主幹)
- 6 傍聴者 なし
- 7 協議事項
  - (1) 議長選出
  - (2) 協議(司会:会長)
    - ① 学校関係者評価(主幹教諭)
    - ② 令和5年度学校経営方針について(校長)
    - ③ 学校運営協議会自己評価について(教頭)
    - ④ 学校運営協議会委員について(教頭)
    - ⑤ 3学期コミュニティ・スクールの取組について(学校支援コーディネーター)
  - (3) 報告
  - (4) 連絡事項
- 8 会議録作成者 校務アシスタント 前岡 光子
- 9 会議記録

加茂委員より委員総数10人のうち9人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

### (1) 議長選出

司会より、議長について委員に意見を求めたところ、中村秋男委員を推薦する発言があり、協議の結果全員異議なく承認した。

### (2) 協議(司会:中村 秋男委員)

#### ① 学校関係者評価について(主幹教諭)

主幹教諭から学校関係者評価の内容について説明があり、委員から以下の発言があった。

- ・アンケート結果から相談しやすい先生であってほしいと感じた。(中村厚委員)
- ・コロナ禍で以前と変わってきている部分はあると思うが、触れあう機会が多いほど気持ちに通じるので、極力子どもとの時間を作って欲しい。(中村秋男委員)
- ・親子で評価に差がある。親子間でコミュニケーションを取ることも必要ではないか。(山内委員)
- ・保護者が学校に入る機会が減り、先生の考えや学校の方針を知る機会が減った。(飯尾委員)
- ・子どもと保護者が触れ合う時間も少ないと感じる。少しでもリラックスして話す時間をとるようにしている。(藤田委員)

#### ② 令和5年度学校経営方針について(校長)

校長より資料に基づき、来年度の目標や課題・教員の研修について説明があった。委員から以下の発言があった。

- ・アレルギーなど教員全員が身に付けておく必要があることは、しっかり研修を行ってほしい。(村松委員)

- ・若い先生が多く、時間を設けて話し合いながら伝えていかなければならない。(和久田委員)
- ・日頃の連絡は連絡帳だけでなく顔をみることも大切ではないか。(村松委員)
- ・先輩・上席の人が実際の仕事を通じて指導教育していくというOJT(オンザジョブトレーニング)もおこなわれているのかな。(山田委員)
- ・以前なら普通にできていたことが、今はなかなかできない。(中村秋男委員)
- ・危機管理体制はどうなっているかも盛り込むと良いのではないか。(中村厚委員)
- ・教師がどのような研修をしているか発信した方が、保護者も安心し信頼関係も深まるのではないか。(飯尾委員)

協議の結果、令和5年度の学校経営方針の構想について全員異議なく承認した。

### ③ 学校運営協議会自己評価について(教頭)

教頭より、事前配付した資料を見ながら学校運営協議会自己評価について説明があった。委員からは以下の発言があった。

- ・キャリア教育など、学校・保護者・地域の人すべてが目標の共有をすることはむずかしい。この協議会の意見を吸い上げてもっと反映させても良かったと感じた。(中村秋男委員)
- ・学校が課題や目標を示すと良いのではないか。そうすればおのずと地域の人とも共有して進めていけると感じる。(和久田委員)
- ・学校の中の支援も必要だが、外の環境支援も必要。花ボランティアなど学校生活環境を整える支援もある。(中村厚委員)
- ・環境整備ボランティア団体あったが、リーダー的な人がいなくなったり、コロナ禍で変わってしまったたりしているが検討してみたい。(加茂委員)
- ・高齢化で人を集めるのが大変なのは理解できる。土日に活動すると先生に出勤してもらうなど別の課題が出てくる。(山内委員)

### ④ 学校運営協議会委員について(教頭)

教頭より、来年度新しく参加予定の4名の委員について説明があった。いずれの委員も快く引き受けてくれた旨報告があった。

### ⑤ 3学期コミュニティ・スクールの取組について(学校支援コーディネーター)

資料をもとに、ボランティア支援の報告と、今後の活動予定について具体的な説明があった。

- ・読み聞かせボランティアは毎月勉強会開いており、子どもたちのためにすごく工夫している。また、書道ボランティアは活動人数が増えて5名で活動。教員からも好評を得ている。(加茂委員)
- ・ゆうさく教室とても好評だった。保護者・児童・教員の心の交流があったと感じている。(加茂委員)

## (6) 報告

教頭より、150周年記念品としてクリアファイルと缶バッチを配付した報告があった。

## (7) 連絡事項

教頭から卒業式・入学式の日時案内があった。

また来年度の本協議会の開催日時案内があった。

第1回目は令和5年5月9日(火)13時30分から雄踏小学校会議室で開催される報告があった。